

〒110-0012 東京都台東区竜泉 1-20-19
発行所 真宗 佛光寺派 西徳寺
TEL 03-3875-3351 FAX 03-3875-6796
発行人 山崎 哲
編集長 仲井 真裕
印刷 大進ラベル印刷(株) 03-3787-3621



大悲に生きる人とあう
願いに生きる人となる



のぞき坂(豊島区)東京で一番急な坂道の1つ

西徳寺の予定

5月

- 10日(土) 午後2時半 合唱団「エコー」10周年コンサート
11日(日) 午後2時半 城南ブロック会総会・聞法会
17日(土) 午後3時 燈虹塾セミナー
21日(水) 午後1時半 婦人会聞法会
24日(土) 午後2時 総代会
午後5時半 同行会「和讃」に学ぶ
法話:仲井 真裕
25日(日) 午後2時半 城西ブロック会総会・聞法会
場所:西徳寺

6月

- 1日(日) 午後12時 山崎住職就任祝賀会
場所:上野・東天紅
14日(土) 午後5時半 同行会「和讃」に学ぶ
法話:大谷 隆
15日(日) 午後2時半 城北ブロック会総会・聞法会
場所:池袋 くいもの屋わん
18日(水) 午後1時半 婦人会聞法会
20日(金) 午後2時 評議員会役員会
21日(土) 午後2時 定例聞法会
29日(日) 午後2時半 城東ブロック会総会・聞法会
場所:亀戸文化センター

※予定は変更することがあります。
詳しくは寺務所までお問合せください。

5月の山門の言葉



「**光の宗教**」は数多い、
ただわが
 「**船の宗教**」は唯我真宗ばかりである。
 曾我量深

四月を過ぎ五月になると、新入生や新社会人は新しい環境に少しずつ慣れ始めてきた頃かもしれない。私の子どもも今年の四月にこども園へ入園したが、こども園での出来事を恥ずかしがりながらも話してくれるようになった。

そんな子どもを見ていると、時折、私の幼少期はどうだったのかと思うことがある。私が保育園児の頃、母が車で送ってくれた際、先生と母が話している僅かな隙を見て、カギを締め車に立て籠もったというエピソードを思い出す。余程行きたくなかったのだらうと思うが、親となった今、息子に同じことをされたらと考えると、色々と面倒をかけてきたんだと感じている。

改めて考えると、自分自身がどのようにして、今現在に至るまで過ごしてきたのか。また、どれだけ多くの方々に支えられてきたのか。そういう自身の背景を思い返すようなことは殆どなかった。

今回は、曾我量深師（真宗大谷派僧侶）の言葉を取り上げさせていただいたが、多くの宗教は、私たちが抱える苦悩を「闇」、そこから解放するはたらきを「光」で言い表されており、かなりの方が共感できるのではないだろうか。勿論、浄土真宗においても、仏のはたらきを「光」をもつて言い表されるが、親鸞聖人の書物には、私たちが生きる現実・苦悩・迷いを、「難度海」や「生死海」のように「海」に喩えられるところが数多く、その海に身を浮かべ私たちを支え続けてくださる船こそが、仏だと教えられる。

まさか、私の足下に仏がいらっしゃると思ひもよらないが、私が生まれてから今日に至るまで、多くの方々、様々な縁によって支えられてきたことはまぎれもない事実である。はからずも子どもを通し、仏のはたらきに触れさせていただいた。

（大橋 伊知郎 記）

顧問のカレンダーに聞く

仏さまというのは

向こうから私のところへ

いつも来てるはたらきです

"Buddha" is the dynamic working that comes to me constantly.

今、生きているこの生涯を、自分の考えで処理できるように思っていますが、何一つ自分の考えでは片付けられず、いつも迷っているのが現実であります。

「向こうから来ている」というのは、私以外の全てから与えられる縁のことでありましょう。誰もが嫌がる生老病死も、与えられている縁なのです。そこに私たちの考える善悪や損得は通用しません。与えられている縁、本当の私にどう目覚めていくか考えさせられます。



うばだいしゃ ～共悩共歩～ テーマ「時代」

優婆提舍(うばだいしゃ)論議の意。
経説等について仏や仏弟子が論議して意味を明らかにしたもの。
(例:浄土論=無量寿経優婆提舍願生偈)

親鸞聖人七五〇回大遠忌を機に結成された、西徳寺混声合唱団「エコー」は14年を迎えます。

今回は「エコー」のピアノリストを務める金澤麻里子先生にお話しを伺います。

◆ピアノをはじめたきっかけ

私が3歳の時、父が酔っ払った勢いでピアノを買ってきたんです。それがきっかけです。実は私は聞くと弾けちゃったんです。例えばレコードで「エリーゼのために」を聞いていたら弾けたんです。だから楽譜も無く、指使いもメチャクチャなだけで弾けたんです。

そのうちに、折角だからということでもピアノの先生が来るようになったんですけど、もう怒られる怒られる。我流でやってたから指の形で叱られました。楽譜に赤字で注意がびっしり書かれました。それでも相変わらず、好きな曲は勝手に弾いてました。やりたくない課題曲の楽譜はアップライトピアノと壁の隙間に落っこしたりして、先生を困らせるそういう子でした(笑)。

◆その後の進路

父の意向で小学校から白百合でした。ずっと女子校だったものですから大学は共学に行きたいと思ったんです。でも女子40人のところに男子は2人でした(笑)。かえって白百合は人気があって、友人達は他大学と合コンをしてましたね。

音大を出た直後に結婚をしました。若くして主婦となったのですが、在学中に、近くのお母さんコーラスのピアノリストをして欲しいという依頼があったので、アルバイトの感覚で続けてました。4年ほど前にその合唱団

は結成から50年で閉じたのですが、40年ピアノリストを務めました。子供が生まれてからもベビーシッターに預けて続けました。

その娘の名前は母が付けてくれたのですが、初孫と対面することなく他界してしまいました。その母が「ピアノだけは続けて」と言ってくれて、その言葉があったから続けられたのかもしれない。

子供の手が離れてからは、夜間の合唱団にも携わるようになり、そこで飲みニケーションの大切さを学びました(笑)。楽しいです！

◆西徳寺混声合唱団「エコー」

西徳寺との縁は、団長の竹内乾一郎さんから、親鸞聖人七五〇回大遠忌に音楽法要をするので手伝って欲しいというご依頼からでした。

西徳寺の合唱団に携われるのは本当に有り難すぎます。合唱団の現実的な話ですが、殆どの団体は、団員で会場費や指導料を捻出することに苦労していて、団員数が少ないと維持できないというのが実情です。また会場を確保することも大変です。その点でも西徳寺様やご門徒の皆様は長年支えて頂いていることは感謝しかありません。こんなに恵まれている合唱団は無いと思います。

そのご恩返しは、外に出ても西徳寺の混声合唱団は素晴らしいといわれることだと思ってます。

◆仏教歌との出会い

そういうこともあって、最初は童謡唱歌が中心でしたが折角、西徳寺なのだから「仏教歌」をやりたいと思うようになりました。

「恩徳讃」や「真宗宗歌」はありましたが、そ

の他の前例はあまり無く、最初は寝ずにとのような曲があるのか調べました。

また仏教歌の演奏については、本堂であればともかく、台東区合唱祭という山外で演奏することは当初不安もありました。でも、ミサ曲がいいなら仏教歌もいじやないかという思いでした。お陰様で他団体からも好評を頂いております。

いずれは西徳寺発祥の仏教歌ができたらいと思っています。「仏教歌Ⅱエコー」が認められることが私のできることだと思ってます。

とても明るい金澤先生。「西徳寺」、そして「エコー」をととても大切に下さっていることが伝わってきました。これからの「エコー」の飛躍を大いに期待しております。

【お知らせ】

コロナでかなわなかった10周年記念コンサート。

なんと！令和7年5月10日(土)14:30「10周年+4！記念コンサート」を開催いたします。入場無料。是非ご来寺下さい。

(聞き手 山崎 哲)



参道修復工事完工コンサート

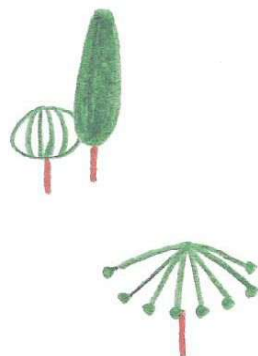
参道修復工事完工に際して、芸大の箏曲教授であります新宮順子先生より記念コンサートをさせて頂きたいとお申し出をいただきました。

そこで【参道修復完工記念 伝統芸能コンサート「春を愛でて～和楽器の共鳴～」】と銘打って、4月3日、境内にて演奏をしていただきました。多くのご出演者とともに、友情出演として、西徳寺混声合唱団「エコー」の方々にもご出演いただきました。

100名近くの方々にご鑑賞いただきました。残念ながら雨天でありましたが「雨降って地固まる」と前向きで明るい演奏会となりました。

改めて寒い中、ご出演いただいた皆様には心より御礼申し上げます。

(住職 山崎 哲 記)



春季永代経法要

3月22日(土)、暖かい春の陽気に包まれる中、西徳寺春季永代経法要・聖徳太子奉讃会をお勤めし、西徳寺混声合唱団エコーの演奏、そして本山差向布教として新潟県徳誓寺より福井憲雄布教使よりご法話を頂戴しました。

法話の中で福井師は、「セトモノとセトモノと ぶつかりこするとすぐ壊れちゃうどっちかやわらかければだいじょうぶ やわらかいところをもちましよう そういうわたしはいつもセトモノ」という相田みつをさんの言葉を引かれ、柔軟心と金剛心についてお話いただきました。

何でも思い通りにしたい、願いが叶っても満足しない私の心はどこまでも硬いまま。今ある私に頭が下がる、そういうのはたらしが柔軟心として示されると、今ある私に気付かされ、初めて満たされるのだと教わりました。



福井憲雄師



合唱団エコー

同行会修習式

3月29日（土）午後5時15分より、本堂にて同行会修習式を執り行い、同行会会員の皆様へ修習証を授与いたしました。

石井会長より挨拶を頂戴し、「今年度も皆様とご一緒に、学んでいきたい」と力強く延べられました。

職員・ご門徒と共に、今後も親鸞聖人のお言葉を尋ねていきたいと思っております。

（担当：大橋 伊知郎 記）



評議員会総会

4月20日（日）、西徳寺本堂にて「令和7年度評議員会総会」を開催いたしました。

竹内会長、山崎住職、大谷顧問、小田責任役員総代様、よりご挨拶いただいた後、昨年度の報告と新年度の事業計画案、予算案等をご審議いただき、ご承認いただいたことをご報告申し上げます。

また、来る6月1日には「住職就任祝賀会」、9月には秋季永代経法要、11月には報恩講、来年3月には春季永代経法要が勤まりますので、是非お参りいただきたく思います。

皆様には何かとご負担をお掛けいたしますが、各種聞法会、各種行事へのご参加、ご協力をよろしくお願いいたします。

（担当：大橋 伊知郎 記）



城東ブロック会散策報告

江戸川区・葛飾区は特に親鸞聖人の言い伝えが残されたお寺がございます。今回は江戸川区瑞江にあります明福寺様に伺い、お話をお聞きました。

親鸞聖人が常陸の国から上洛中にこの地を訪ねられたようで、池を覗いた「鏡ヶ池」などをご案内いただきました。ご住職の説明に参加者の皆さんは大変興味深く聞いておられました。

（担当：高橋 淳 記）





坊さんのツブヤITTER

@ハウシュウ



長男が小学校へ入学しました。親としては心配事が尽きませんが、本人が楽しく学校生活を送ってくれることを願うばかりです。



#1年1組21番 #ランドセルはキャメル色

祝! ご入学

@ジュンエン



桜も満開の中、娘の入学式がありました。緊張した新一年生を見て、私自身学校ろいしたてした。小学の思い出を思い出した。

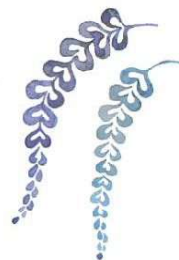


#ランドセルが大きい #六年生が大きく見える

えこお志お礼

ご浄財を頂戴いたしましてありがとうございます。
ご芳名の掲載をもってお礼とさせていただきます。

新潟県	梵行寺 様
目黒区	市川 芳子 様
茨城県	木呂場 千明 様
広島県	大塚 法宏 様
足立区	小宮 久恵 様
板橋区	木下 順子 様
北区	小山 光子 様
港区	安井 均 様



内愚外賢

～賢者の信を聞きて、愚禿が心を頭す～

先日、友人に誘われて上野公園までお花見に行ってきました。花より団子の私、あまりお花見には興味がないのですが、やはり実際にやってみると良いものです。

今では音楽のライブやお寺の法要でも、実際に現場へ行かずに参加することができます。自分が勤める法要は配信ではなく本堂で一緒にお勤めしたいと思いますが、好きなミュージシャンのライブDVDは買って観ることがある・・・これも矛盾しているなあと感じます。

しかしこのままいくとAIが作ったものをVRで体験できるようになるかもしれません。それでも感動はあるでしょうけれど、人間らしくないですね。



上野公園は海外の方が大勢でした

(編集長 仲井 真裕)

えこおに対するご意見・ご感想、お待ちしております。



saitokuji@ce.wakwak.com



http://saitokuji.tobihiro.jp/



ホームページ

ゆうちょ銀行お振り込み口座
00120-0-80670 名義 西徳寺



Facebook

「二代墓地」、各種墓地、受付中。墓石への法名刻みはお問い合わせください。